

平成27年木津川市第4回定例会（12月10日）

一般質問通告書

1 西山 幸千子	
質問事項：プレミアム商品券の効果は	
質問 要 旨	<p>景気の喚起にと多額の税金を使い、競って行なわれたプレミアム商品券の効果とは。</p> <p>(1) 3種類の商品券の総額、申し込みされた人数と実際に購入できた人数は。販売方法で問題点はありましたか。また、本当に必要な市民（消費者）に還元できていますか。</p> <p>(2) 利用者からは、地元到店がなくなって、商品券が使えないと不満の声があります。市内での経済効果はありましたか。消費税増税により消費が落ち込み、特に影響を大きく受けたと思われる個人商店への効果は。</p> <p>(3) 商工会に丸投げした結果、商工会加入・未加入での差別があります。また、加入している店の中でも差が出ています。市が直接やるべきだったのではないですか。どのように考えていますか。その中で、これ以上の消費税増税を行なうと、一層景気を冷え込ませる状況になるため増税ストップが最大の景気対策です。</p>
質問事項：もっと利用できる介護保険を	
質問 要 旨	<p>介護保険制度の改悪が進み、利用者にとっても事業所にとっても使いづらくなっている介護保険となっています。</p> <p>(1) 介護認定者数の変化、平成24・25・26年の利用者の全体数と特徴と傾向は。</p> <p>(2) 介護従事者数が伸び悩んでいる状況で、待遇面からの不満などで勤務が続かない場合があります。国へ改善を求め、市としても支える体制強化を進めるべきではないですか。</p> <p>(3) 山城の地域包括支援センターの民間委託に向け、1年半の試行期間がありました。その間にどのような課題がありましたか。また、改善はされましたか。試行後、本実施がされましたが、現状と評価は。</p> <p>(4) 要支援者へのサービスのうち、「介護予防訪問介護（ヘルプサービス）」・「介護予防通所介護（デイサービス）」が2年後（2017年度末）までには、介護保険から外され、市が主体となります。現状でも厳しい経営状況があります。新たな民間事業者や今後の悪影響を市は把握していますか。その中で、市の取り組み等はどこまで進んでいますか。</p>
質問事項：生活道路の改善を	
質問 要 旨	<p>私が住んでいるかつてのニュータウンと呼ばれる南加茂台なども、年数とともにひび割れた道路や歩道が増えています。</p> <p>(1) 歩道の高さが20センチもあり、歩道へ上がる時には手押し車も傾くような状態です。また、電柱も歩道上にあるために、車いすによっては通行できません。交通弱者を守るために歩きやすい歩道の整備を。</p> <p>(2) 南加茂台1丁目の信号から5丁目の信号にかけての市道は、マンホールなどが道路から浮かび上がっている箇所が多く、タイヤがちょうど当たる部分で騒音の原因にもなっています。早期に段差の解消をすべきではありませんか。</p> <p>(3) 市道の長寿命化計画はどの程度進んでいますか。府へも強く要望すべきです。</p>

2 宮嶋 良造	
質問事項：コミュニティバスを便利に	
質問 要 旨	<p>1 きのつバス運賃が200円になり、利用者が大幅に減った。乗客1人当たりの市の負担額が増えている。運賃を100円に戻すべきだ。</p> <p>2 山城・加茂のコミュニティバス運賃も100円にすべきだ。</p> <p>3 利用者の要望に応え、バス路線の延伸と路線の新設・再編を考えるべきだ。(木津駅～加茂駅、木津川台～けいはんなプラザ、南加茂台～高の原駅、山城町～祝園駅、木津駅～城山台) など。</p>
質問事項：高の原のコミュニティづくり	
質問 要 旨	<p>1 コミュニティセンター建設要望をどう実現するのか。</p> <p>2 学校の活用範囲を広げ、社会教育の拠点にしてはどうか。</p> <p>3 イオンモール高の原への図書室・直売所コーナーの実現にどう取り組むか。</p> <p>4 道路・歩道の修繕補修を丁寧に行うこと。騒音・振動の軽減のために、新たに舗装し直すこと。</p> <p>5 街路樹を生かして美しい町並みをつくる考えは。</p> <p>6 高の原駅周辺にある奈良市の施設利用やサービスを、奈良市民と同様に利用できるようにすべきと考えるが、市の考えは。</p>
質問事項：北の玄関口にふさわしく	
質問 要 旨	<p>1 「北の玄関口」棚倉駅と上狛駅は、その名にふさわしい駅と考えるか。</p> <p>2 段差の解消やエレベーター設置など、駅のバリアフリー化を行うべきと考えるが、市の取り組みは。</p>

3 西岡 政治	
質問事項：イオンモール高の原増床計画を問う	
質問 要 旨	<p>昨年2月、相楽地区センター用地を取得したイオンモール共同体の計画が進行しつつある。マンション建設は、市で制定した条例に基づき進められ、商業施設については、今後、大規模小売店舗立地法の手続きを経て建設される。この事業計画に地域貢献事業として図書館ゾーンと農産物直売所ゾーンが計画されている。本年3月、商業施設の近隣自治会連合会と社協兜台区・相楽台区支部から市と議会に「高の原駅前商業施設へ図書館分館の設置を求める要望書」が提出された。この提案内容については、地元のみならず駅前商業施設と西部出張所を利用する幅広い市民の利便性を高める施設として、平成26年9月定例会でも取り上げた。また、農産物直売所については、京大農場の運用開始が来年に予定されており、農業関係者の関心も高い。その後の事業者との折衝内容と市の考えを問う。</p> <p>(1) 図書館分館について</p> <p>① 教育委員会の所管と認識するが、施設設置者から計画の提案はあったか。提案があったとすれば、どのような内容だったのか。</p> <p>② 西部出張所と図書館分館の行政施設を合体させることは、行政効率の観点からも望ましいと考える。併せて市民の利便性向上につながるものと期待するが、市の考えはどうか。</p> <p>③ 西部出張所の移転について、事業者の反応はどうか。</p> <p>④ 市民の期待は、行政手続き、買い物、教育を同一施設で完結されることにある。全国的にも少ない商業施設への分館設置は、子育て、生活のしやすい市としてのイメージ効果も高いと考えるが、市の評価はどうか。</p> <p>⑤ 市の宣伝場所としては申し分ない立地条件である。市のPR施設としての活用を検討してはどうか。</p> <p>⑥ 建物構造については、環境問題を除いて市民が建設計画に関与することは困難である。時代が変われば市民のニーズも変わる。より市民が使いやすい施設になるよう、建築指導はできないか。</p> <p>⑦ 商業施設への分館設置のメリットは大きい。調査費を予算化して研究と交渉を始めることを提案する。</p>

	<p>(2) 農産物直売所について</p> <p>① 建設部の所管と認識するが、施設設置者から計画の提案はあったのか。あったとすれば、その内容は。</p> <p>② 直売所整備検討委員会の取り組み状況とJAの対応は。</p> <p>③ 直売所設置に向けて、人的支援および施設整備への財政支援は。</p>
--	---

4 伊藤 紀味枝	
質問事項：子どもたちを守るためには	
質問 要 旨	<p>先日、京都市立の小学校に通う6年生の男子児童が大麻を吸ったというショッキングなニュースがありました。</p> <p>発端は教師が男児に喫煙に関して、指導している中で「大麻も吸った」と言う話がでてきたと報道されています。</p> <p>《薬物から子どもを守るために》</p> <p>(1) 大麻、違法ドラッグ、覚せい剤などは何年も前から若年層に蔓延している。低年齢化が心配される中で、心身に悪影響を及ぼすことを小学生や中学生に対してどのように指導していくのか。</p> <p>(2) グループの1人が薬物に手を染めてしまうと感染症のように広がる。今はインターネットやLINEの普及で普段はおとなしそうな子どもも手を出しやすくなってきている。子どもを薬物乱用から未然に防ぐためにどのように考えているのか。</p> <p>(3) 未成年者が簡単に違法薬物を手にする向こう側には、子どもたちを薬物依存に引きずり込み金儲けをする大人たちがいることを、子どもたちに指導していくべきである。市の考えは。</p> <p>(4) 薬物から子どもを守るためにPTAとの連携が必要であると考えますがどうか。</p> <p>《たばこの害から守るために》</p> <p>大麻事件の発端は喫煙からだと聞きます。</p> <p>先日、福岡県で教職員のたばこの不始末が原因で、職員更衣室のごみ箱や壁の一部が燃えるばやがありました。</p> <p>(1) 教育現場での喫煙防止に対する取り組みは。</p> <p>(2) グループや仲間からたばこを勧められ、好奇心から喫煙を始めてしまう児童生徒を守るにはどう取り組むのか。</p> <p>(3) 教育現場である学校内での禁煙は守られているのか。</p>

5 片岡 廣	
質問事項：市内における国や府の事業に対して市の要望と対応は	
質問 要 旨	<p>1 老朽化が進む国道24号泉大橋については、昭和25年に完成、昭和26年に供用開始となり、64年目を迎えます。京都国道事務所は、平成25年から26年に橋台8基のうち、4基の補強工事はされましたが、残り4基の補強工事について、市としての対応は。</p> <p>2 大井手川の総合流域防災工事については、中央地区の開発による流入増加に対応するため、起点から木津川合流点まで1700m区間の河川改修工事が平成29年度に完成しますが、市としての対応は。</p> <p>3 国道163号銭司地内から和東町木屋地内の狭隘区間解消を図るため、府は事業化に向けた準備業務として、道路予備設計に着手されました。今後、市の協力が必要ですが、市の考えをお聞かせください。</p> <p>4 国事業の赤田川樋門が予定では平成28年度に完了、府事業の赤田川築堤護岸工事は平成30年完了予定であるが、上流の貝鍋川対策は未だ進んでおりません。市としての考えは。</p> <p>5 山城地域の木津川河川の堤防強化、特に上粕の泉大橋上流からJR奈良線鉄橋の区間については対策が必要と考えますが、市の対応は。また、それに関係する市内全域の木津川河川内の雑木伐採に関する要望状況は。</p>

質問事項：京都大学大学院農学研究科附属農場について

質問 要 旨	<p>平成26年第4回定例会で市の対応をお聞きしておりますが、平成26年10月に着手され、この11月末で本館等ほとんどが完成し、その他工事もう少しで完了します。市としての取り組みは進んでいますか。</p> <p>(1) 地域行政事業について、農場公開による市民や農業者との交流など地域連携は。</p> <p>(2) 市内の小・中学校の学習の場として、教育活動に取り組む考えは。</p>
--------------	--

平成27年木津川市第4回定例会（12月11日）

一般質問通告書

1 谷口 雄一	
質問事項：行財政改革、平成27年度事業仕分けに向けて	
質問 要 旨	<p>平成21年度から木津川市の行政サービス・施設等について、外部の視点や意見を入れて、今後のより良いあり方を検討する事業仕分けが実施されてきました。</p> <p>先日開催の平成27年度第2回行財政改革推進委員会では、今年度の対象事業が決定されたところです。そこで、事業仕分けの在り方や従来の実績について、以下のとおり質問いたします。</p> <p>(1) 今年度は、9件の候補の中から4件が仕分け対象となった。市による候補事業の選定要件は。さらに行財政改革推進委員会において、対象事業を4件にまで絞る理由は。</p> <p>(2) 全国的にPPPやPFIといった先進的な民間活力の活用も報告されているが、市はどのように検討しているのか。</p> <p>(3) 平成21年度から昨年度までの事業仕分け実施項目31事業についての改善状況の総括は。</p>
質問事項：安心して子どもを産み、育てることができる環境づくりの施策は	
質問 要 旨	<p>平成27年3月策定の木津川市子ども・子育て支援事業計画では、子育て支援施策の総合的な計画が示されました。</p> <p>木津川市に生まれた子どもたちの健やかな成長を願うとともに、出産後の母子やそのご家族が安心して心豊かに子育てができるよう、特に母子保健事業を中心とした施策について、以下のとおり質問いたします。</p> <p>(1) マタニティ広場事業について、その利用状況は。また、実施回数や定員は適正か。</p> <p>(2) 乳児家庭全戸訪問事業について、いずれの年度も0歳児人口に対し、訪問戸数が一致していないが、その要因は。また、母子の健康状態の把握や子育てに対する不安解消等、家庭訪問による効果の検証はどのようになされているのか。</p> <p>(3) 養育の支援が特に必要な家庭や、要支援・要保護児童等の支援に関する事業は、児童相談所・警察・医療機関等との連携が必要と考えるが、その体制は万全か。</p> <p>(4) 乳児前期健診・後期健診・幼児健診・三歳児健診について、対象児ごとに個人通知の上で実施されているが、その受診率は。受診促進についてのフォローはどのようになされているのか。</p>

2 柴田 はすみ	
質問事項：学校現場での問題を問う	
質問 要 旨	<p>11月1日、名古屋市に住む市立中学1年の男子生徒が地下鉄の駅で電車に飛び込み自殺した。この事件を受けて市教育委員会は、同校の全生徒対象に無記名のアンケートを実施した。その結果複数の生徒から、この生徒が部活でいじめを受けるのを見聞きしたとの回答が複数あったという。「直接見た」という生徒は20人、「本人以外の人から聞いた」という生徒は57人いたというのに男子生徒の苦しみは、親にも届かず、学校も把握できていなかった。しかも、学級担任は「いじめにあいやすい生徒」という印象を持っていたが、他の教職員と連携をとっていなかった。</p> <p>文部科学省によれば、小中高校等での2014年度のいじめ認知件数は、18万8,057件で前年度を約2,000件上回った。小学校のいじめは、2013年度に比べて約4,000件増の12万2,721件。低学年ほど増える傾向にある。</p> <p>市においてもスクールカウンセラーの増員、いじめ防止対策推進法による外部委員会の立ち上げなど努力をしていることは理解しているが、悲劇を繰り返さないために質問をします。</p> <p>また、いじめと共に、今教育現場で問題になっているのが、京都市内の小学6年生の男児のほか高校生による大麻をめぐる事件である。全国的にも若者の大麻汚染をめぐる検挙数が増加傾向にある中、市としても薬物乱用の実態把握に努め、対策に取り組むことが重要と考え質問します。</p>

	<p>(1) 名古屋の中1生徒の事件をどのように認識し、改めていじめに対してどのように考えておられるのか。</p> <p>(2) 2013年施行の「いじめ防止対策推進法」で講ずべき対策を求められているが、市のいじめの実態とその取り組みについて伺う。</p> <p>(3) このような事件が起こるたびに教師の「教育的敏感さ」が要求され、そのための教師の負担軽減が問題になるが、教育委員会の取り組みについて伺う。</p> <p>(4) 薬物乱用に関する早急な意識、実態調査をすべきと思うがどうか。</p> <p>(5) 小中学校での「薬物乱用予防教室」の早期実施と共に、指導、啓発をすべきでは。</p>
--	---

質問事項：マイナンバー制度の取り組みについて

質問要旨	<p>本年9月3日衆議院本会議で、社会保障と税の共通番号、マイナンバーの利用範囲を拡大する「改正マイナンバー法」と「改正個人情報保護法」が成立しました。これにより本市では、11月中をめどに各家庭に簡易書留で通知カードが配達されてきたところです。</p> <p>導入目的は、公平・公正な社会、利便性の向上など、きめ細かな社会保障が的確に行われる社会を実現するためです。マイナンバー法の導入により、来年から税金、社会保障、災害関連の三分野を中心とした行政手続きで番号を活用すると定めていて、所得や他の行政サービスの受給状況が把握しやすくなるため、本当に困っている人へのきめ細かな支援が可能になります。その一方、脱税や生活保護などの不正受給の防止にも役立ちます。</p> <p>マイナンバーについて「内容は知らないが、言葉は聞いたことがある」が46.8%と最も多く「知らなかった」は9.8%でした。生活を便利にするマイナンバーを活用してもらうためには個人番号カードの申請が着実に進めなければなりません。そこで、個人番号カードの申請が着実に進められるように、市民への周知を徹底する必要があります。</p> <p>そこで、何点か伺います。</p> <p>(1) 住民への周知方法は。また、市民からの問い合わせの対応は。</p> <p>(2) 個人情報の漏えいを危惧する声が強いが、セキュリティー対策について。</p> <p>(3) 高齢者や障害者などの情報弱者への対策について。</p>
------	--

質問事項：病児・病後児保育の充実を

質問要旨	<p>京都山城総合医療センターで行われていた病後児保育が、本年4月からは、学研都市病院で病児保育も併せて行っていただけるようになりました。</p> <p>病児保育については、私も含めて、議員からもまた、市民の方からも要望がありながら、なかなか引き受けてくれる事業所がなく、精華町と一緒にやっとスタートしました。スタートして8カ月になりますが、利用状況や利用者の声等を質問します。</p> <p>(1) 登録者数と、現在までの利用者数は。</p> <p>(2) 病児保育の利用促進の周知方法は。</p> <p>(3) 利用料が高いという声が多いが、利用方法も含め問題はないか。</p>
------	---

3 森岡 譲

質問事項：今後の駐輪場管理体制は

質問要旨	<p>木津川市の駅前駐輪場は、木津地域の4駅（山田川駅を含む）に7カ所、山城地域の2駅に3カ所がそれぞれ無料で、加茂地域は東・西2カ所が有料管理である。</p> <p>それぞれの駐輪場の形態は異なり、加茂駅では有人で管理されており、敷地内は整然としているが、他の駐輪場は屋根のあるところもないところもあり、多くが雑然としている。年に何度かは整理されていると思うが、今後どのような管理方法をとられるのか、次の3点について伺います。</p> <p>(1) JR加茂駅の駐輪場のように、すべて駐輪場を有料化にして管理されるのか、しないのか。</p> <p>(2) 有料化にしない場合は、今後どのような管理方法をとられるのか。</p> <p>(3) JR木津駅西側の一等地の駐輪場は、今後どうされるのか。</p>
------	--

質問事項：「母なる川、木津川」は泣いている

質問要旨	<p>私が小学2年生の頃まで、木津川を学校のプールとして使用していました。その後、学校にプールができて使われなくなりましたが、冬を除くシーズンになると、地元をはじめ大阪や近郊の人々により、河原遊び、キャンプ、カヌー、釣り等で賑わっていました。</p>
------	---

その時と比べて水質等が悪くなったものの、十数年前までは同じように賑わっていましたが、最近では、水辺にも近づけないほど草や木が生い茂って河原全体が荒れており、このまま放っておくと、もっと悪化すると思われるので、何か手を打つべきだと思います。

管理者の国土交通省との関係もありますので、関係者が国土交通省に話を進めて、賑わいのある木津川河川敷等を取り戻す運動を進めてはどうですか。

4 谷川 光男

質問事項：市街地等における雑草対策について

質問要旨	<p>今年も師走を迎え残り少なくなり、安心・安全なまちづくりと快適な生活環境の向上を目指し、職員一団となって努力されていると思いますが、市管理の道路、河川・公園等の公有地や農業委員会が管轄する農地、そして、住宅等でいまだ雑草等の繁茂が放置されていることが見受けられます。安全性や環境面の観点から、管理者、所有者への指導についてお尋ねします。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 市管理の土地における雑草除草の成果は。(2) 市街地の空き地や農地に対する行政指導はどのように行っているのか。(3) JR・近鉄軌道敷地内の雑木(草)の現状と事業者への指導は。
------	---

質問事項：利便性のあるコミュニティバス再編を積極的に

質問要旨	<p>公共交通として実施しているコミュニティバスは、市民の利用によって成り立っていますが、公共交通だよりを見ると、高齢者が増えているにもかかわらず、ほとんどの路線で利用者が前年を下回っている現状であります。行政は、現路線での利用者の増加を図りたいと考えておられますが、市民の声を聞くと利便性が悪い、公共施設・商業施設・医療機関等へのルート見直し等の意見を耳にします。</p> <p>また、危険な停留所の看板等についてもお尋ねします。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 平成26年7月に実施された利用者等のアンケート結果の分析は。(2) 市地域公共交通総合連携協議会における木津川市地域公共交通網形成計画に基づく、実施内容と実施時期について問う。(3) 危険な停留所の看板の移動と固定化についての考えは。
------	--

質問事項：臨時福祉給付金の進捗状況等について

質問要旨	<p>平成26年4月から消費税8%に引き上げられたことに伴い、所得の低い方に負担の影響を緩和する策として、昨年に引き続き給付金が支給されることになり、市においてはワーキングチーム事務局を設置し、取り組みをされていますが、その進捗状況等についてお尋ねします。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 前年度の支給該当者の実績は6,748人であった。本年度の給付申請の受付期限(10月15日)は締め切られたが、対象者の申請状況等について伺う。(2) 対象者と思われる未提出者の確認と対応について伺う。(3) 本年度末までの市の執行取り組みについて伺う。
------	--

質問事項：ポケットパーク内にあるベンチの移設・設置基準について

質問要旨	<p>市道高麗寺幹線に隣接して設置された道路敷(ポケットパークを含む)内に過去設置されたベンチがなくなっているので何とかしてほしいとの市民から要望があり、現地を見たところ、状況から見て盗難された可能性も考えられたため、市管理課に現況写真を持って確認したところ、木津川台の市道に移設されたことが判明しました。</p> <p>そこでお尋ねします。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 移設された経過、その経費、費用対効果について詳細に伺う。(2) 利用されているベンチをなぜ移設されたのか。また、地域長等との調整等はされたのか。(3) ベンチ等の設置・移設基準について伺う。
------	---

5 炭本 範子

質問事項：市文化財保存活用基本計画(案)から

	<p>文化財保存活用基本計画(案)が策定され、パブリックコメントが実施されます。目指すべき方向、目指すべき姿が見えてきました。この内容は、文化財の台帳整備、調査、記録のデジタル化や説明板の整備、パトロール、防火訓練など多くの実施すべきことが明記されています。</p>
--	---

質問 要 旨	<p>市においては、国指定文化財60件、府指定・登録文化財36件、市指定文化財36件、府環境保全地区8件の合計140件ある文化財を観光資源としての活用やまちづくりなど、より市の魅力を高めるためにどう活かされるのか、また、どう活かすのか具体的にお聞きします。</p> <p>(1) 基本計画の具体化に向けた議論、動きはいつからか。</p> <p>(2) 計画案に示されている地域文化財活用拠点事業の内容と具体的方策は。</p> <p>(3) 整備事業の推進では(P19)、史跡の整備に向けた検討が必要とされています。計画されている5カ所の詳細な整備内容とスケジュールは。</p>
質問事項：市道（河川）の草刈りは誰が行うのか	
質問 要 旨	<p>観光事業に力を入れることにより、市を訪れる人は増えつつあります。そうした中、風光明媚で自然豊かな観光地であるお寺でも、そこに行くまでの道路脇に雑草が繁茂しており、魅力が半減します。また、タクシーや車などの対向がしにくい状況です。</p> <p>そこで、府・市の河川、道路の雑草管理について、お聞きします。</p> <p>(1) 路肩の雑草についてどう考えるか。</p> <p>(2) 市が、市道の路肩の草刈りを実施している箇所はあるのか。あれば何カ所か。学校区ごとに委託も含めて、お示し願いたい。また草刈方法や状況は。</p> <p>(3) 市内通学路の対策箇所はあるのか。</p> <p>(4) 自治会などからの草刈りの要望はあるか、また、対応はどうしているのか。</p>
質問事項：デジタル防災行政無線（同報系）の整備について	
質問 要 旨	<p>1 防災行政無線の整備が着々と進んでいるが、その進捗状況はどうか。</p> <p>8月20日の中間報告時の仮運用開始スケジュールや設置状況に変更はないか。</p> <p>2 9月5日のテスト放送終了を受けて仮運用を開始した当尾地域、瓶原地域での問題点はないか。</p> <p>3 12時の時報は既存のサイレンを使うとされているが、その理由は。</p> <p>4 今後、デジタル防災行政無線の有効活用を図るために、一般行政事務に使用する考えはないのか。</p>

平成27年木津川市第4回定例会（12月14日）

一般質問通告書

1 森本 隆	
質問事項：木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の財政見通しについて	
質問 要 旨	<p>木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略が2015年から2019年までの5年間の取り組みとして、本年10月に策定されましたが、事業の裏付けとなる財政の現在の状況と今後の見通しについて質問します。</p> <p>(1) 今回、策定した総合戦略を立案することにより、今後5年間の事業費支出見通しはどのように考えているのか。</p> <p>(2) 収入増の戦略として、ニュータウンを中心に人口増を見込んでいるのか。 また、市民税、固定資産税、都市計画税の見通しはどのように考えているのか。</p> <p>(3) 新規事業、けいはんな学研都市への企業誘致による法人税の見通しはどうか。</p> <p>(4) 総合戦略を推進することにより、国・府からの補助対象事業となる案件、金額は。</p> <p>(5) マイナンバー制度が来年1月から導入されるが、市民税等への影響はどう見込んでいるのか。</p>
質問事項：デジタル防災行政無線の設置状況について	
質問 要 旨	<p>来年4月から本格的にデジタル防災行政無線が運用される予定ですが、各地区での設置、準備状況、今後の対応について質問します。</p> <p>(1) デジタル防災行政無線の各地区ごとの設置状況、地元への説明状況は。</p> <p>(2) 防災先進自治体の取り組みをみると、防災行政無線の戸別受信が一番有効な災害時の広報手段だと思うが、次のステップとして、臨時FM基地局を設置する等のFMラジオでの戸別受信の取り組みはできないのか。</p>

2 河口 靖子	
質問事項：恭仁宮跡のトイレの改善について	
質問 要 旨	<p>人間にとって自然の営みの中に排泄は大切なことです。そのことは心身ともに健康を保つのに必要だからです。本市は、文化財や自然環境を活用した観光を推進しているまちでもあります。</p> <p>1年前にも史跡恭仁宮跡に設置しているトイレの件で一般質問がありました。その時の答弁では「新たなトイレの設置につきましては、史跡の中心部にあり、規制が厳しく、困難な状況にあります。」でした。これでは市民が納得できておりません。</p> <p>ここでは毎週グラウンドゴルフをされています。自分の健康と地域の人たちとの絆を大切に活動されています。</p> <p>「ふるさと案内人」の関係者も観光客を案内してきて、トイレのお粗末さには恥ずかしさを覚えると言っておられます。</p> <p>そこで、以下のことを問います。</p> <p>(1) 「恭仁宮跡見学者・史跡見学者の皆様へ」の掲示がありますが、この場所は地元の方も使用されるのでは。</p> <p>(2) トイレの匂いの問題解決は。</p> <p>(3) 増設の考えは。</p> <p>(4) 恭仁小学校のトイレ活用の再検討を。</p> <p>(5) 観光の観点からトイレ設置の考えは。</p>
質問事項：男女共同参画事業の充実について	
	<p>男女共同参画社会基本法が成立して、早や16年が経過しました。本市においては、講演会等が開催されていますが、市民の皆さまは毎年6月23日からの1週間が男女共同参画週間であることをご存知でしょうか。</p>

質問 要 旨	<p>今回の質問の主旨は、男女共同参画に関する調査・研究・情報提供、教育・保育の現場における男女平等教育の推進、DV被害者等の保護と支援体制の充実や雇用における男女の均等な機会と待遇の確保等に関して、女性センターがもっと活用の場になることについて検証したいと考えています。</p> <p>そこで、以下のことを問います。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 女性センターの設置場所は適切か。 (2) 利用者はどれだけあるのか。 (3) 利用内容は。 (4) 女性センターが一番取り組まなければならない事業は。
--------------	--

3 森本 茂

質問事項：「ビジョンを語ろう！20年後の木津川市」について

質問 要 旨	<p>その昔、木津川をはさんで、山城町と木津町には、木製の橋が架かっていました。旧泉大橋で、明治末期に造られ、昭和28年の南山城水害で流されるまで使用されていました。</p> <p>この橋を復元し、茶間屋ストリートから料理店川喜を通り、本町二丁目、大正橋、三丁目、四丁目、五丁目を通り、市坂、奈良坂を越え、東大寺大仏殿に至る旧奈良街道の歴史街道を整備してはという思いを私は持っています。</p> <p>そこで、木津町にある一心堂から奈良道までの電柱をなくし、電線の地中化を行い、そして、この街道を使って二月堂へのお水取りの竹送り等も行っただろうでしょうか。</p> <p>また加茂地域には、浄瑠璃寺、岩船寺、海住山寺、恭仁京などのお寺や史跡があります。また、木津地域には、鹿背山城跡、大仏鉄道遺構、鹿背山焼窯跡、瓦を焼いただるま窯跡。平重衛の首洗池と不成柿（ならずがき）、市坂の念仏石、社町の五輪塔、兜台の石のカラト古墳、そして、山城地域には、椿井大塚山古墳、高麗寺跡、蟹満寺、泉橋寺などがありますが、お寺や神社、史跡以外にも、加茂地域では、内藤湖南先生と恭仁山荘、木津地域では、熊沢播山先生（鹿背山の永鳴宅に投宿していた）、山城地域では、世界的にも有名な山本空外先生がおられました。こういう先人の偉人の方々をもっと紹介して行って、シティプロモーションに活用してはどうでしょうか。</p> <p>そこで、市長にさらに以下のことについてお伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 市長は上記の私の20年後のビジョンについて、どのような感想を持たれましたか。また、市長のビジョンをお聞かせください。 (2) 市道335号線の関西アーバン銀行からリサイクル研修センターまでを、市役所の東側と同様に道路の拡幅改良整備工事を行うべきと考えるが、どうでしょうか。 (3) お寺、神社、史跡巡りに加えて、歴史街道巡りに、偉人巡り、さらに、学術研究都市の施設巡り等の観光ルートを作っただろうでしょうか。 (4) 和泉式部の墓が木津地域の泉町にあることから、これをもっと大々的にプロモーションして活用すべきでは。 (5) この旧奈良街道は、空き店舗が多く点在しています。ここに出店していただける若い起業家を誘致してはどうでしょうか。また、その時には、空き家活性化対策助成金を創設して補助してはどうですか。 (6) 市内在住の方に、市を盛り上げ、外に向け木津川市のよい所を発信いただける観光大使を任命してはどうでしょうか。 (7) 観光協会の事務局の場所をもっとふさわしい場所があるのではないのでしょうか。また、案内所をJR木津駅やJR加茂駅前に置くべきではと考えますが、どうでしょうか。
--------------	--

質問事項：新クリーンセンター「環境の森センター・きづがわ」について

質問 要 旨	<p>同志社大学教授の今川晃氏は、「地方自治を問いなおす」という著書の中で、ごみ焼却場は、典型的なNIMBY施設（迷惑施設）。NIMBYとは、「Not In My Backyard」の頭文字をとったもので、「自分の裏庭には御免だ」という意味だそうです。廃棄物処理場や原子力発電所のような地域環境を悪化させる可能性がある施設が、自分の居住地域に建設されることに対して、反対する考え方であると書いておられます。</p>
--------------	---

質 問 要 旨	<p>また、迷惑施設問題は、行政と立地地域住民の話し合いだけで解決するものではなく、傍観者となりがちな立地地域以外の住民も、どのように問題を解決していくのかという主体者であることを自覚する必要があると述べられています。</p> <p>私も同感で、このことは、非常に重要な指摘であると思います。建設立地地区、地元地区の要望について、立地地域以外の皆さまの多大なるご理解をお願い申し上げます。</p> <p>そこで、以下のことについて、市長にお伺いいたします。</p> <p>(1) 公平・公正で、心の通った市政を実行されている市長は、ニイビー施設の負担の公平についてどう考えていますか。</p> <p>(2) 新クリーンセンターの焼却炉の耐用年数は何年ですか。また、施設の撤退は何年後になりますか。</p> <p>(3) 鹿背山区よりクリーンセンター建設に係る13項目の要求書について、市長はどう考えていますか。</p> <p>(4) 川向クリーンセンター環境保全協定書の締結についてはどう考えていますか。</p> <p>(5) 住民の交通安全対策として、鹿背山区浜町の府道天理加茂木津線の歩道の設置並びに道路の拡幅とカーブを緩やかに変えたりするなどの道路改修、本体工事中の迂回路の設置等安全対策はどう考えていますか。</p> <p>(6) 今回の本体工事でも、御霊神社西側のJR奈良線のガードの拡幅が必要です。また今後東中央線と府道が平面交差することもあり、ぜひともこのガードを拡幅すべきと考えるが進捗はどうなっているのですか。</p>
質問事項：城山台小学校への通学路について	
質 問 要 旨	<p>鹿背山地区と城山台地区の接続のため、東中央線東側に歩行者専用階段が設置されることになり、工期は平成27年10月から平成28年3月末日までと聞いています。</p> <p>この歩行者専用階段を通学路として指定していただければ、現在、峠町の中の道を通って、城山台小学校へ通学している子どもたちにとっては、通学時間の短縮となることから、この階段を早期に設置していただき、完成後は直ちに通学路として指定していただきたいと思います。現在の進捗状況と完成の見通しについてお伺いいたします。</p>

4 島野 均	
質問事項：子どもの自転車事故防止の徹底を	
質 問 要 旨	<p>1 過去3年間の市内での自転車事故件数はいくらか（子ども・大人別）。そのうち、中学生の通学時の事故件数と事故原因は。</p> <p>2 子ども（就学前、小中学生別）の自転車の安全対策を具体的（安全講習、看板設置、危険場所の明示等）にして事故防止の徹底を。</p>
質問事項：ニュータウン自治会集会所建設を早く	
質 問 要 旨	<p>1 梅美台地区、州見台地区の自治会発足の状況と集会所竣工の時期は。</p> <p>2 城山台地区の自治会集会所の用地件数と建設の計画は。自治会が発足したら、早く集会所建設を行うべきではないか。</p>
質問事項：観光振興対策は	
質 問 要 旨	<p>1 観光客おもてなしの現状とPR、また、海外からの観光客の対応は十分か。重要な文化財周辺地での駐車場、トイレの確保を支援してはどうか。</p> <p>2 冬のイベントとして、公園、大通り、企業施設等にイルミネーションスポットを作ってはどうか。</p>

5 酒井 弘一	
質問事項：木津川河川敷の農地を守れ	
質問 要 旨	<p>ちょうど1年前、この場で谷川議員がこの問題を取り上げた。</p> <p>しかし、その時の答弁は、質問にかみ合わず、地権者の願いにまったく応えない内容だった。今年9月、私は現地を調査し、農地の流失が深刻な事態になっていることを確認した。皆さんには6枚の写真で、その状況を見ていただきたい。その上で質問する。</p> <p>(1) 市はこの農地流失の原因、経過と実態をどう認識しているか。</p> <p>(2) 市がこの間行った国土交通省淀川河川事務所との協議内容はどのようなものか。</p> <p>(3) 市は流失が確認された農地に対して、どのような対応をしてきたのか。また、今後市民の財産を守るため、市はどう行動するのか。</p>
質問事項：個人番号制度を問う	
質問 要 旨	<p>市は、個人番号制度導入のため、本年9月定例会で個人情報保護条例の改正とカード再発行の手数料を規定する手数料条例の改正を行った。今定例会にも個人番号制度導入に向けて、いくつかの議案を提案している。</p> <p>この間、11月13日から市内でも通知カードの配達が始まった。私の家へも15日（日）に届けられた。</p> <p>そこで何う。</p> <p>(1) 昨日現在で、市内に住民票を有する方の人数、世帯数は。</p> <p>(2) 11月13日以降昨日までで、番号通知カードを配達できた世帯数と人数、受け取り拒否の世帯数と人数、不在により配達できなかった世帯数と人数は。</p> <p>(3) 11月16日以降、市民からはどのような問い合わせ、苦情が出されたか。その総数は。市の対応は2人の専任担当者でできているか。</p> <p>(4) 山城木津郵便局は特別体制をとっているか。とっている場合その体制はどのようなものか。</p> <p>(5) 制度は来年1月導入予定だが、通知カードが届けられていない方々にどう対応するのか。</p> <p>(6) 来年（時期は不明だが）は申請者に対して、個人番号カードが交付される。交付は本庁でのみ行うのか、支所でも行うのか。</p>
質問事項：木津川市加茂プールの改修を急げ	
質問 要 旨	<p>本市には多くの公共施設があり、その多くは老朽化してきている。</p> <p>市は今春から公共施設等総合管理計画の策定を行っているが、そこで以下の点を何う。</p> <p>(1) 計画には、公共施設等の状況や現状を把握することが必要であると考え。現段階における、公共施設の状況把握とすべての施設が把握できるのはいつか。</p> <p>(2) すべての公共施設の状況が把握できないと、老朽化し傷んだ施設の改修を行わないということはないと思うがどうか。その上で、修理を急ぐ施設を把握しているかを問う。</p> <p>(3) 加茂町新町にある「加茂プール」の現状をどのように認識しているか。改修予定はどうか。</p>

平成27年木津川市第4回定例会（12月15日）

一般質問通告書

1 尾崎 輝雄	
質問事項：行財政改革について	
質問 要 旨	<p>支所のあり方を問う。 今回、組織機構の見直しが提案されているが、交付税の削減に向けて、さらなる見直しが必要であるとの考えから、支所のあり方について市の考えを問う。 そこで、質問として</p> <p>(1) 支所と西部出張所の事務体制と業務の取り扱い件数について。 ① 本庁と支所の事務分掌はどのようになっているのか。 ② 本庁と西部出張所の事務分掌はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 支所の職員配置と西部出張所の職員配置について。 ① 今回の見直しで支所の職員配置はどのようにするのか。 ② 行財政改革の視点から、支所の業務・人員をさらに削減できるのではないのか。 ③ 各部署に嘱託職員や臨時職員が配置されているが、削減する考えは。</p>
質問事項：公共施設等総合管理計画について	
質問 要 旨	<p>多様化する市民ニーズに対して、施設の設置の意義や、その必要性を再検討するとともに民間で行うことを基本に、限られた行政資源の中で効率的に市民に質の高いサービスを提供していく必要があると思う。そこで、公の施設の必要性や管理形態のあり方を問う。 公共施設等総合管理計画の基本的な考え方として</p> <p>(1) 公共施設白書策定の進捗状況は、どのようになっているのか。 (2) 当初の役割を終え、あるいは設置の意義が薄れたことにより、公共性が低下した公の施設は、廃止等を検討しているのか。 (3) 利用者が少ないなど、有効利用が図られていない公の施設は、事業規模の縮小や統廃合等を検討しているのか。 (4) 施設の維持管理について、結果が出ていると思うが、具体的には。</p>
質問事項：木津川市の昼間の人口を増やすには	
質問 要 旨	<p>木津川市としての魅力を、どのように捉えているのか。</p> <p>(1) JR木津駅前商業施設誘致事業として3,325㎡（約1,006坪）を、事業用定期借地権設定により駐輪場・駐車場の経営を含んだ商業施設事業者を公募型プロポーザル方式で募集され、説明会が開かれたところである。その手ごたえは。 (2) 産業振興と創業支援はどのように考えているのか。 (3) (仮称)フードバレー構想事業の詳細な事業内容は。 (4) (仮称)みもろつく鹿背山里山学校の創設の内容は。 (5) 10月19日にジェトロの説明会があり、多くの方々が参加されたと思うが、今後の取り組みは。 (6) 市の観光施策の中で、7月7日の城山台公園（大仏鉄道公園）開園に伴い、大仏鉄道めぐりの現在の状況はどのようになっているのか。</p>

2 九社前 隼朗	
質問事項：東中央線の開通前に物流の拠点であった河港町・宿場町木津の復興を	
	<p>木津川市は、明治の中頃まで木津の渡しの河港町として、また街道の発達による宿場町としての機能が加わり商業地、物流の集散地として発展を続け、伏見にも負けない繁栄をしていた。しかし明治22年奈良鉄道が京都まで結ばれ、同31年に関西鉄道が名古屋方面から大阪片町まで通じ、『湊』としての物資輸送（茶・柿・竹・米・菜種・薪炭等）は徐々に衰退したが、交通の要衝としての機能は残った。</p>

質問要旨	<p>同時代に完成した「大仏鉄道」は、物流鉄道の整備により、わずか9年という営業運行で終わった。</p> <p>(1) 泉大橋が明治初期に架橋されてから120年余りが経過し、物流の動脈になる国道163号から東中央線（木津川架橋）が数年後にやっと完成する。市にとっては、120年目の絶好のチャンスである。</p> <p>開通にあたり、現代風の宿場町を整備したり、地元農産物等の販売を行うなどシティプロモーションでの総合的戦略はあるのか。</p> <p>(2) 『農業団体・高校・京都大学大学院農学研究科と地域企業との経済戦略』を具体的に示されたい。</p> <p>(3) 本市と密接な関係がある隣接の県・市で、平成26年に観光客が増加したにもかかわらず宿泊客が47都道府県中最低であったと、統計調査により明らかになった。自治体・企業・団体・市民が地域投資をしなければ観光都市であっても全国最低になるといった悪い見本である。</p> <p>本市を訪れる観光客の増加を目指し、宿泊施設の整備をするなどの具体的施策を示されたい。</p>
	<p>質問事項：少子高齢社会における世代間交流について</p>
	<p>核家族化により、高齢者が生きがいをもって社会に参加・貢献することは、高齢者の健康増進・介護予防・医療費減額に対して極めて効果的であると同時に、若い世代をサポートし、社会全体を活性化していくために必須である。</p> <p>そこで、質問します。</p> <p>(1) 生涯学習社会への具体的な対応施策は。</p> <p>(2) 学校・家庭・地域社会の相互連携施策は。</p> <p>(3) 地域のコミュニティの拠点支援施設の整備は十分か。</p>
<p>質問事項：三世代住宅建設について</p>	
質問要旨	<p>1 少子高齢化が進む現在、城山台住宅地における三世代住宅建設計画の戸数を示されたい。また既成住宅地についても示されたい。</p> <p>2 次年度に国土交通省は、夫婦が父母と一緒に住むことで子育てがしやすくなるよう、三世代住宅を建設または改修をした場合、資金面で支援する予定である。本市においても住宅取得促進のために定住支援施策を考えてみてはどうか。</p>
<p>質問事項：防災行政無線設置箇所でのテスト確認について</p>	
質問要旨	<p>防災行政無線新設箇所でのテスト放送について、結果はどうか。</p> <p>また、災害時に市内全域に確実に情報伝達できるのか。</p>

<p>3 高味 孝之</p>	
<p>質問事項：来年オープン of 京大農場を市はどう活用するのか</p>	
質問要旨	<p>京都大学大学院農学研究科附属農場は、平成28年4月に高槻市から木津川市中央地区に移転します。</p> <p>民主未来クラブは11月19日、高槻農場で京都大学北島教授から説明を受け、研修を行いました。</p> <p>新農場は、先進的な農業生産施設と設備を備えた本学の拠点を構築し、食糧・環境・エネルギー問題の解決に向けた次世代の農業技術の開発と実証のための研究施設で、「“ゼロエネルギーファーム”モデルの構築」・「作物の高品質、高収量のための新技術の開発」・「実用的な次世代型有用植物の開発」・「農工医連携研究プラットフォーム」をテーマに、従来成し得なかった異分野の研究成果を集結して新たな連携研究を行い、また、最先端の農業・農学に関する知識と技術を習得した将来の農業や農学研究をリードする人材を育成するとともに、他学部や他大学の共同利用により、実習を通じて食・環境教育などの多様な教養教育を行うとの説明を受けました。</p>

政府の平成28年度予算概算要求では、地方公共団体や地域の中小企業等と連携して、地域を担う人材育成を行う大学を支援する「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」に44億円が盛り込まれています。

教育を核として、様々な切り口から地方創生にプラスの効果を生む可能性が京大農場にはあります。このチャンスを市はどう生かすのかお答えください。

4 長岡 一夫

質問事項：認知症初期支援の現状は

質問要旨

「認知症初期集中支援チーム」は、平成25年度から試行的にスタート。本格実施は平成27年度からで、政府は平成30年度までに全国自治体に支援チームを設置する方針だが、市の取り組みと進め方は。

質問事項：災害ボランティアの登録制度の現状は

質問要旨

市職員・消防署職員・消防団のOBに災害時のボランティアに登録をお願いして、長年防災や組織に携わってこられた経験を生かして、災害時のボランティア活動のリーダーになっていただき、いろいろな後方支援のお手伝いをしてもらう考えは。

質問事項：虐待防止の取り組みは

質問要旨

虐待防止に関する普及啓発や相談支援体制のさらなる充実に向け、子どもの虐待のみならず、高齢者や障がいのある人への虐待、DV等の防止・早期対応・被害者保護などの市の取り組みは。